



青葉通り(仙台市)

# 三重県街路樹マネジメント方針



筑紫通り(福岡市)

令和4年3月

三重県 県土整備部

# 街路樹マネジメントの目的

## 街路樹の役割

美しい景観形成に加えて沿道環境の保全、道路利用者の快適性等様々な機能を有し、植物として「親しみ」や「潤い」、「やすらぎ」の効果の人々に与え、道路空間や地域の魅力を高める重要な役割

## 課題

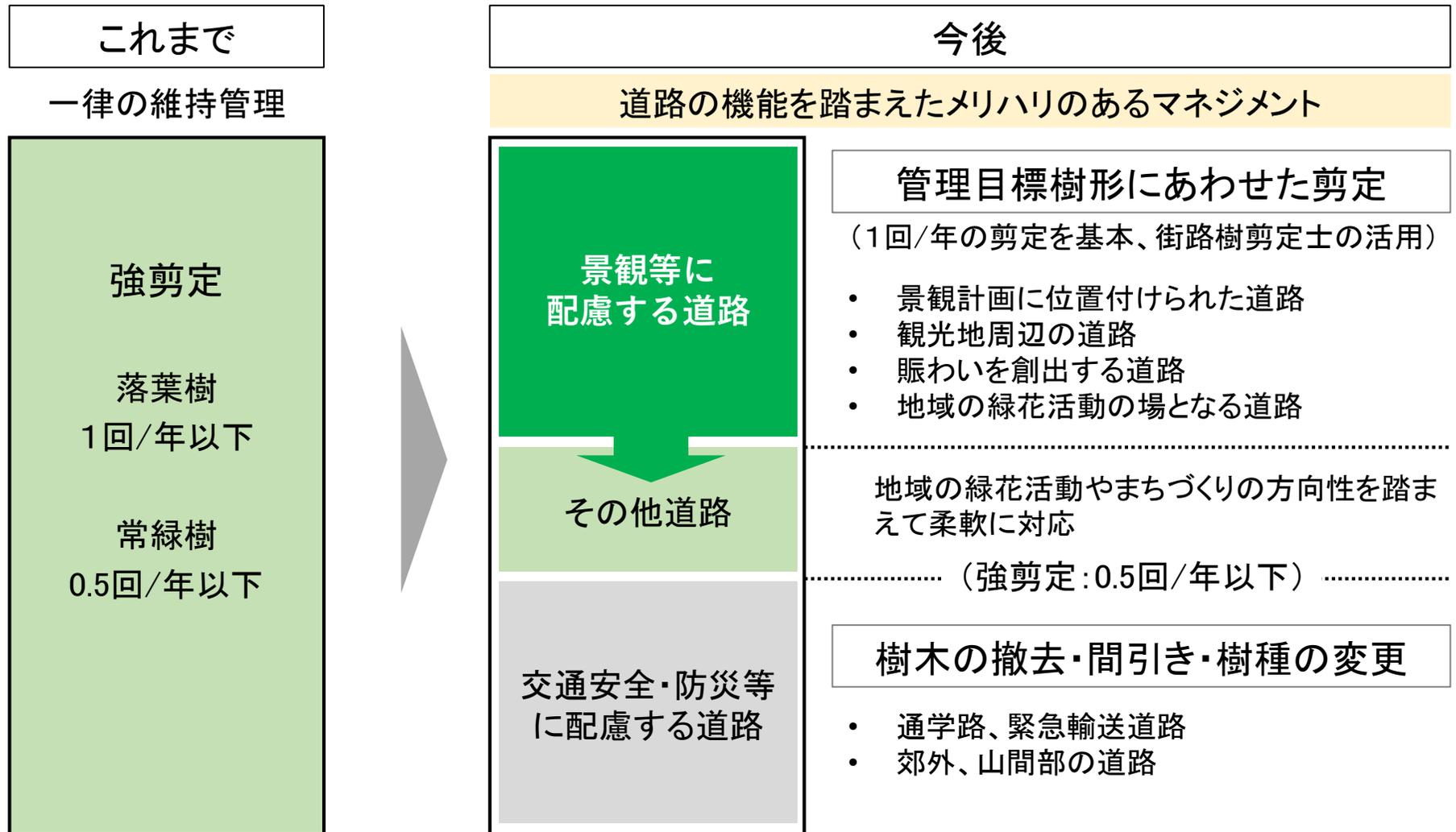
- 枝葉の成長により交通の支障となることや、樹木の老朽化等による倒木、大木化による歩道空間の阻害、根上りによる路面への支障等が発生
- 枝葉の民地への侵入や落ち葉の清掃等に関する地域からの要望も多く、限られた予算の下で、やむを得ず強剪定を実施する等で樹形が崩れ、景観を損ねる要因に

## 街路樹マネジメントの導入

- 最も身近なインフラである道路空間で、積極的に良好な景観等を形成・維持
- 特に、その象徴である街路樹について、適切且つ計画的な維持管理を推進

三重県の豊かな自然に恵まれた美しい地域資源を活かした、更なる地方創生を実現

# 街路樹マネジメントの方針



地域の理解を得ながら段階的に実施、2030年頃までに全域でのマネジメントを実現を目指す

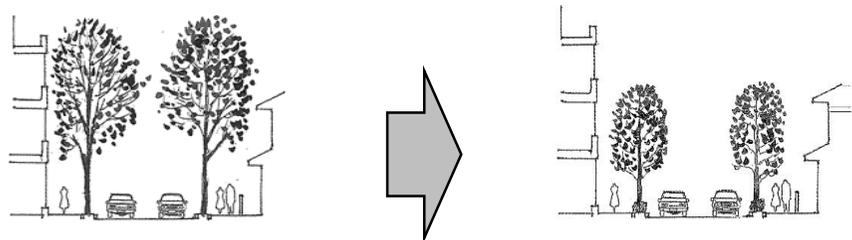
- R4年度に当面の「景観等に配慮する道路」等を選定、剪定マニュアルを策定し、一部区間で運用を開始予定

# 管理目標樹形の考え方

- 管理目標樹形とは、まち並みや道路空間に合わせて、その路線にふさわしい樹形を設定するものであり、樹木剪定の際の目標とする樹形をいう。
- 剪定にあたっては、①管理目標樹形を設定したうえで、②個々の樹木の剪定方針を決定し、③管理目標樹形を見据えた剪定時の樹形設定を行い、剪定を実施する。

## ①管理目標樹形の設定

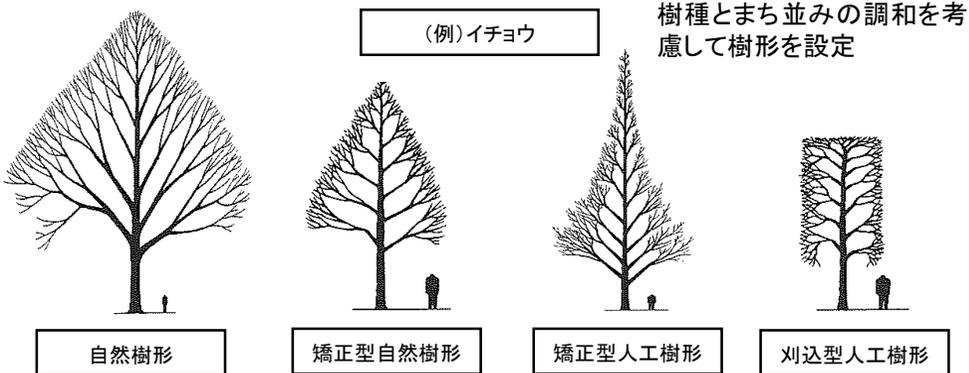
(検討例) 車道幅員、歩道幅員、沿道建物等とのバランスを踏まえた枝張り、樹高の検討



歩車道に対して樹木が大きすぎてバランスが悪い

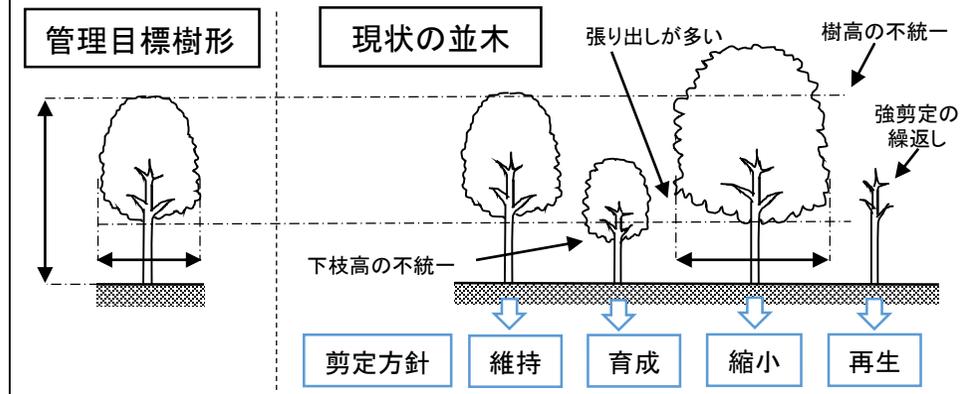
道路幅員に合わせてコンパクトな樹形を設定

(検討例) まち並みに調和する樹形タイプの検討



出典: 街路樹剪定ハンドブック(一般社団法人日本造園建設業協会)

## ②個々の樹木の剪定方針を決定



## ③管理目標樹形を見据えた剪定時の樹形設定

剪定の実施

## 統一美のある並木の創生・維持

